



子どもの思いを受け止める大人の役割

校長 松本 秀巳

自分も相手も大切にしている関わり方とはどのようなものなのでしょうか。また、私たち大人のどのような働きかけが子どもたちにより影響を与えるのでしょうか。

本校では、「学ぶ意欲をもち、自他を大切に子どもを育てる」という学校教育目標の実現にむけて、経営計画である「運営に関する計画」の重点取組や日々の教育活動を通して、その働きかけについても考えているところです。

子どもには一人一人の「思い」があり、その表現方法は様々です。その「思い」を引き出す、受け止める、認める、つなげることが子どもと関わる大人の役割だと考えます。

11月22日、玉出小学校で行われた「三校PTA合同成人教育講座」で、スクールカウンセラー（臨床心理士）の大下勝先生のお話がありました。内容の一部を紹介します。

まず、こんな場面を想定してください。放課後、友達3人と遊びに行くために待ち合わせをしていたAさんは、大切な家の用事があって、遅れて集合場所に来ました。

Aさん「時間がないで。早く行こう！」

友達「遅れて来て、その態度はなんなん…。」「遅いねん。」「まあまあ楽しく行こう。」その時、友達の気持ちは、（遅いなあ。イライラするわ。）（いつまで待たせるんや。）（なんか用事があったんかな。）と感じています。対してAさんは、（大切な家の用事だったから仕方ない。早く遊びに行きたい。）と思っています。

ここでのポイントは「思い違い、すれ違い」です。お互いの言葉足らずから、相手に真意が伝わらず、「思い違い、すれ違い」が起こります。ある出来事に対して、気持ちはそれぞれ違います。自分の気持ちだけが正しいと思い込むとトラブルの原因になっていきます。トラブルの多くは、お互いの気持ちや考えを理解することができれば解決します。

これは、教師と子どもとの関わりや、親と子の関わりでも同じことが言えるでしょう。子どもを理解する上で、ポイントとなるのは、子どもは自分の嫌だった気持ちをわかってほしいので、自分の都合の悪いところは、意識的にまたは無意識に省略することがある、また、事が大きくなると都合の悪いことが言えなくなることを知っておくことです。

子どもの話には、省略されている部分があるかもしれない前提で話を聴くことが大切です。また、話を聴いて、子どもの気持ちを受けとめることです。えてして、教師や親は自分が正しいと思うことを教えてやらねばと、押し付けるように話をしてしまいがちです。

大切なことを伝えるときは、主語（私は）と動詞（～と思うよ）をつけて話をすると子どもに伝わりやすいそうです。例として挙げられていたことを紹介すると、

子：「勉強しても何の役にも立たない。」

母：「あなたはそう思うのね。毎日勉強たいへんだしね。でもお母さんは、勉強は役に立っていると思ってるよ。」

いつもうまくいくとは限りませんが、相手の話を受け止めた上で伝える方法も試してみる価値はありそうです。



こうした些細な子どもと大人のやり取りが、子どもの自分や相手を認める心の素地となっていくように思います。子どもが安心して成長できる安全な学校・家庭・地域を実現していくため、私たち大人が何をできるのかをこれからも考えていく必要があります。



日	曜	予定行事	P T A ・ その他
1	日		大阪マラソン
2	月	委員会活動	登校安全指導
3	火		
4	水	学力経年調査(2h 国/3h 社) 代表委員会/国際クラブ	
5	木	学力経年調査(2h 算/3h 理)	
6	金	国際クラブ 発表会(朝) 経年調査予備日	
7	土	休業日	
8	日		青指 PTA もちつき大会
9	月	校内研究授業(1 年) クラブ 活動	登校安全指導
10	火	るんるん読み聞かせ 5.6 年	給食費振替日
11	水	ｽｰﾙｶﾝﾔｰ-来校日 国際クラブ	
12	木	自動車文庫	
13	金		
14	土	休業日	
15	日		
16	月	個人懇談①	登校安全指導
17	火	個人懇談②	
18	水	個人懇談③	
19	木	個人懇談④	
20	金	西成区英語事業	
21	土	休業日	生涯ﾊｰﾙ-ｱｰﾄ(図工室)
22	日		
23	月	クラブ 活動	
24	火	給食終了	
25	水	終業式	
26	木		学校徴収金引落日
27	金	学校閉庁日	
28	土	休業日	
29	日		
30	月		
31	火		

1月の主な予定

- ・ 7 日(火)始業式
- ・ 8 日(水)給食開始
- ・ 9 日(木)冬季体力づくり開始
- ・ 14 日(火)5 年読売新聞社見学
- ・ 15 日(水)6 年租税教室
- ・ 16 日(木)自動車文庫
- ・ 17 日(金)避難訓練
- ・ 20 日(月)玉出中制服採寸 16:00- (本校講堂)
- ・ **23 日(木)5 時間目学習参観**
- ・ 28 日(火)1 年南寿会さんとの交流
- ・ 29 日(水)ｽｰﾙｶﾝﾔｰ-来校日
- ・ 30 日(木)6 年卒業遠足